

マルチクラウド データ管理 のためのチェックリスト

今日の要求をサポートするため、マルチクラウド データ管理戦略を更新する時です。数年前に購入したシステム（またはレガシー バックアップ製品を継承したシステム）は、最新のデータ保護要件に十分ではありません。

このチェックリストを使用して、現在ご使用中のバックアップとリカバリ製品を評価してください。そうすることで、最新のデータ保護ソリューションとの違いをすばやく特定し、サポートできない環境を見つけ、マルチクラウド データ保護がシンプルに行える新しい方法を知ることができます。

このシステムはデータ管理のどの領域をサポートしていますか？

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> データ バックアップ | <input type="checkbox"/> eディスカバリ |
| <input type="checkbox"/> データ リカバリ | <input type="checkbox"/> ディザスタ リカバリ |
| <input type="checkbox"/> オンプレミス データとクラウド データの一括ビュー | <input type="checkbox"/> GDPRへの備え |
| <input type="checkbox"/> 自動データ ポリシーの設定 | <input type="checkbox"/> ランサムウェアに備えたリカバリ オプション |

クラウドに広く深く対応していますか？

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> Microsoft Azure <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> Azure 仮想マシン<input type="checkbox"/> Azure SQL Database<input type="checkbox"/> Azure Blob Storage (ホット、クール、アーカイブ)<input type="checkbox"/> Azure Data BoxとAzure Data Box Heavy<input type="checkbox"/> Azure Ultra Disk<input type="checkbox"/> Azure Stack | <input type="checkbox"/> Google Cloud <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> Nearline<input type="checkbox"/> Coldline<input type="checkbox"/> Regional<input type="checkbox"/> Multi-Regional |
| <input type="checkbox"/> Amazon AWS <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)<input type="checkbox"/> Relational Database Service (Amazon RDS)<input type="checkbox"/> Simple Storage Service (Amazon S3 & S3-IA)<input type="checkbox"/> GlacierとGlacier Deep Archive<input type="checkbox"/> SnowballとSnowball Edge | <input type="checkbox"/> プライベート クラウド <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> IBM<input type="checkbox"/> HPE<input type="checkbox"/> Rackspace<input type="checkbox"/> VMware |
| <input type="checkbox"/> Oracle Cloud <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> Oracle Cloud Infrastructure Object Storage (OCI)<input type="checkbox"/> Oracle Cloud Infrastructure Object Storage (S3 Compatible)<input type="checkbox"/> Oracle Cloud Infrastructure Archive Storage Classic (OCIC) | |

そのシステムにはどのデータ マイグレーション機能がありますか？

- クラウドへのデータ移動
- クラウドからのデータ移動
- クラウド ストレージ (パブリック / プライベート) 間でのデータ移動
- データの圧縮、重複排除、暗号化機能の標準装備
- データ プロジェクト全体のプロセス フローの自動定義
- プロビジョニングから検証までのオーケストレーション
- 専用のゲートウェイ製品なしでネイティブにクラウド統合
- 事前設定のデータ保持スケジュールに基づいた自動データ アーカイブ

どのデータ管理機能が含まれていますか？

- オンプレミスのデータセンター、パブリック クラウド、プライベートクラウド間でのデータ管理
- GDPRへの準備: 事前対策としてのデータ クリーンアップや情報主体者からのリクエストに応えるための個人データ検出
- オンプレミスのSLA (Service Level Agreement) をクラウド用ポリシーにそのまま適用できる
- ご利用の環境に新しくデータが追加されても、一貫した管理ポリシーを適用できる

データ管理プラットフォームはデータ利用をどのようにサポートしますか？

- ユーザーがハイブリッド環境でデータを検索しリカバリできる
- データをリストアすることなくアクセスできる (データ保存先のクラウドから直接データを使用できる)
- オンプレミスとクラウドの両方のストレージのデータ インデックスが一括検索できる
- 複製したデータを使って、クラウドに新しい開発/テスト環境を迅速に作成できる

ご使用のプラットフォームはディザスタ リカバリをどのようにサポートしますか？

- オンプレミス、パブリック、プライベート クラウドのストレージ全体のディザスタ リカバリ管理
- テスト済のクラウド管理ポリシーを使ったディザスタ リカバリ ワークフローの自動化
- クラウド ストレージ、データ、ポリシーを作成するためのプッシュボタン式ディザスタ リカバリ プロセス
- クラウド内、またはプラットフォーム間 (物理-仮想-クラウド) で直接データとアプリケーションのリカバリを実行
- ワークロード別に異なる RTO (目標復旧地点) と RPO (目標復旧時間) の設定
- 異常なデータ動作をITチームに警告できるAI

包括的クラウド データ管理をさらに詳しく知るには

今ご使用のデータ管理製品がクラウドとオンプレミスのデータ管理を完全にサポートできていなければ、データ保護戦略を見直す時です。

Commvaultのクラウド データ管理ソリューションと、オンプレミス ストレージとクラウド ストレージ間での包括的データ保護戦略の策定に関する詳細を知りたい方は、www.commvault.co.jp/products/solutions/cloud-data-management をご覧ください。